

# 進路だより



いわき総合高等学校  
進路指導部  
令和2年4月10日(金)  
第1号発行



☆各年次のみなさんへ ~新年度の準備はできていますよね！？~

## ○3年次のみなさんへ 最終進路、家族と相談できていますか？

いよいよ皆さんが主役になる年になりました。3月までの三者面談で進路はほぼ確定しているかとは思いますが、ここでいくつかチェックしていただきたいことがあります。

### 進学希望者

- 金銭面で本当に進学ができるのかを再度、家族と相談していますか。
- 本当にその学校でよいですか。もう少し頑張る上を目指しますか。
- なぜその学校なのですか。明確な理由が言えますか。

### 就職希望者

- その職種は自分の性格や適性、人生の目標にあっていますか。
  - 就業場所はどこか、確認していますか。
  - 技能の向上を望める職場ですか。ステップアップするための体制は十分ありますか。  
基本的なことの確認がとても大切になります。
- 一番困るのは、就職か進学かでいまだに迷っているというケースです。このような人は進路決定が遅れます。明確な希望進路を持つことは大切な事なのだと思います

## ○2年次のみなさんへ 自分で選んだ科目一成績をあげる大チャンス！！

2年次は特に、学習面では予習復習をし、休まないことが大切となります。2時間続きの授業が標準ですから、1日休むと2時間分の遅れとなり、授業についていけなくなる恐れもあります！  
ただ、自分が選択した授業ですからよい成績をあげるチャンスとも言えます。学んでいく内容が全て



進路実現に向けての一步となっているはずですから、手を抜かずに取り組みましょう。

## ○1年次のみなさんへ 3年後の未来を真剣に考える

1年次の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんもいよいよ、いわき総合高校の一員です。

さて6月になると2年次・3年次で履修する科目選択の作成が始まります。①自分の適性や得意なことをしっかりみつめましょう。(自己理解) ②希望進路の方向性(就職or大学・短大・専門)を決めましょう ③世の中の動きを知り、問題点を見つけましょう。(自分は社会に何ができるか) 担任の先生との面談や保護者とよく相談して下さい。失敗のない科目選択ができることを期待しています。



## ☆進路指導室の利用について

### ●いつでも来てください！1、2年生もOK

進路の部屋は1棟の2F、**図書館の向かい側**にあります。相談がある人はいつでも来てください。

### ●きちんとノックし、名を名乗りましょう！

入室の際、ノックをし、名を名乗り、どの先生に用事があって来たのかをはっきり言ってから入室すること。

<令和元年度卒業生の進路状況>

	進学				就職			その他	未定
	大学	短大	専門・各種	高看	公務員	民間			
AO	18	4	36	0			県内	県外	8
指定校推薦	30	8	14	0					
公募推薦	6	2	6	5					
一般	5	0	2	7					
未決定	0	0	0	0					
小計	59	14	58	12	0	27	4	8	9
合計	143				31			8	9



## ☆進路指導部のメンバー ~総合生へ一言~

### ●進路指導主事 前田 浩之(英語)

If you can dream it, you can do it. (Walt Disney). 1年間よろしくお願いします。

### ●鈴木 文武(理科・情報)

「今を重ねる」マラソン日本記録保持者の大迫傑選手は言っていました。当たり前のことを積み重ねるのは学習でも部活動でも同じです。1年間よろしくお願いします。

### ●久野 美枝(英語)

時間は有限です。目指すものを決めたら全力で、授業、部活に取り組みましょう。Do your best!

### ●住吉 智子(国語)

やると決めたら、本気で！全力で！1年間一緒にがんばりましょう。

### ●熊倉 瑠美(家庭)

10年後の自分を想像し、今やるべき努力を怠らず『なりたい自分』になれるようにがんばりましょう。

### ●細谷 千恵(数学)

色々ありますが、落ち着いたときに「差」がでるとすれば、今きちんと考えて行動したかどうかだと思います。メリハリつけてがんばりましょう。



次回の予告：次回は全学年の進路希望調査及び、推薦入試(公募制・指定校制)及びAO入試(エントリー&出願の注意事項)についての内容になります。

### 【臨時休校時の自宅学習】

・臨時休校は「休み」ではなく「**自宅学習**」の時間と考えてください。ゲームやネットばかりしていると、1 か月はあるという間です。ぜひこの機会に、**苦手科目の克服**に取り組んでください。ふだん学校や部活がある時期にはなかなか難しい、苦手科目に腰を据えて取り組める貴重な時間です。学校の授業の代わりに毎日 6 時間(またはそれ以上)、苦手科目に取り組めば、一気に得意科目にできます。苦手科目は、必ずどこかつまづいている箇所があります。**思い切って前の学年の教科書・問題集に戻る**など、時間をかけて取り組む絶好の機会です。

### 【自宅学習のポイント】 ※下の画像参照

#### ①問題集ではなくノートに解く

問題集に直接書き込むと、2 回目以降の学習ができません。

#### ②答え合わせ後、問題集に○×印をつける

1 度目は「どの問題ができて、どの問題ができないか」の確認です。いわば勉強の準備作業であり、ここで終わっては意味がありません。ノートだけでなく、**問題集の問題番号のところに赤ペンで○×印**を書き込むのがポイントです。

#### ③×の問題は解説をよく読み、翌日に再挑戦

○印の問題はもうできているので、解き直す必要はありません(どうせ似た問題がまた別の場所出てきます)。×印の問題は、**解説をじっくり読んでください**。解説を赤ペンでノートに写す必要はありません(そのペンが魔法の赤ペンでもない限り、時間の無駄です)。

解説を読んだ直後はできるに決まっているので、×印の問題は**翌日以降に再挑戦してください**。その上で、今度は青ペンで問題集に○×印をつけてください。この③のプロセスが、最も重要です。

#### ④×印がなくなるまでくりかえす

要は「**できない問題ができるようになる**」ことが勉強です。この学習法で最後のページまでやったら、その問題集は「自分の苦手な部分が一目でわかる、世界でただ一冊の問題集」になります。

1 次の条件を満たす 2 次関数を求めよ。

- (1) 頂点が (4, 3) で、点 (1, 5)
- × (2) 頂点が (2, -3) で、点 (0, 5)
- ×× (3) 軸が  $x=6$  で、2 点 (2, 4) , (4, 4)
- (4) 軸が  $x=-3$  で、2 点 (2, 4) , (4, 4)

#### 自宅学習のポイント

- ① 問題集ではなくノートに解く
- ② 答え合わせ後、問題集に○×印をつける
- ③ ×の問題は解説をよく読み、翌日に再挑戦
- ④ ×印がなくなるまでくりかえす

・上記の学習法は、シンプルですが、大学に合格した受験生の多くが実践している方法です。やみくもに何冊も問題集をやるよりも、**一冊の問題集を徹底的に使いつぶす**方が効果的です。

・新たに問題集を買う場合、「**なるべく薄い(問題数が少ない)もの**」「**解説は分厚く、しっかりしているもの**」「**自分のレベルにあっているもの(だいたい半分くらい正解できそうなもの)**」を選ぶと良いでしょう。

・臨時休校を受け、たくさんの授業動画配信サービスなども行われています。無料開放のものも多く、とても素晴らしいことです。ただし注意すべきは「**授業動画を観ているだけで成績は上がらない**」点です。動画でなるほど! と刺激を受けた後、自分でどれだけ学習するかが大切です。

・効果のある学習法は、実際は科目・単元によって異なります。上記の○×式の学習法は多くの科目に応用可能ですが、例えば現代文は、同じ問題を繰り返し解くよりは、じっくりと解説を読み、別の問題に移った方が良いでしょう。

いろいろと試行錯誤しながら、自分で勉強法を編み出していくのが最強です。

みなさんが休校中、有意義な自宅学習をされることを心より願っています。

2020 年

ふくしま学びのネットワーク 前川直哉